

佐賀女子短期大学付属ひしのみこども園

ひしのみだより

令和7年4月8日

文責 園長 和泉 秀浩



「ひしのみこども園」の新しい1年がスタートしました。

～「すてきな笑顔でいっぱいひしのみこども園」に～

日に日に温かくなり、桜吹雪がたいへんきれいです。4月8日新学期がスタートしました。12日に入園する18名を加え、園児数60名でのスタートとなります。

園庭では、元気なあいさつや笑い声、夢中になって遊ぶ子どもの姿があり、園内がとても活気に満ちあふれています。

さて、幼児期の子どもは、体をいっぱい使って学び、吸収し、成長していく大切な時期です。この時期の子どもたちの「あそびは学び」です。子どもたちが自分で考えて、伸び伸びと遊べる環境の中で、人との関わりを通してたくさんのことを学ぶことが、未来を生きる礎となると考えます。

そこで本園では、「育てて、伸ばす」ことを念頭に置き、発達段階に応じて、一人ひとりが楽しみながら個性や可能性を伸ばしていく教育・保育にあたっていきます。子どもたちの伸びは、年齢や時期でも様々です。少しの伸びでも見逃さず、子どもを中心に、保護者と本園職員が喜び合える、そのような園にしていきたいです。それが、次の伸びに繋がるからです。そのために、全職員で日々愛情を込めて子どもたちと向き合っていきます。

ひしのみこども園に関わる、子ども、保護者、職員、また、見守っていただいている地域の皆様が、すてきな笑顔でいっぱいの園となるよう教育・保育を進めて参ります。併せて、保護者、地域の皆様の期待と信頼に応えられるひしのみこども園となるように、職員一同、努めてまいりますので、どうぞご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

新しくなりました

ひしのみこども園の表示看板の老朽化に伴い、入口看板が新しくなりました。

シンプルですが、とても温かみのあるデザインです。新しい歴史のスタートとなります。



よろしくお願いします

令和7年4月1日より、前江頭園長先生の後を受けて、ひしのみこども園の園長をつとめることになりました和泉 秀浩（いずみ ひでひろ）と申します。歴史と伝統のある本園に赴任し、身の引き締まる思いでいっぱいです。

教員時代は、佐賀市と唐津市を行ったり来たりしていました。多久市は初めてですが、子どもたちが毎日元気に学びある生活ができるよう、職員と共に頑張る参ります。どうぞ、ご支援ご協力のほど、よろしくお願い致します。

また、いろいろな事を学びたいですし、子どもたちのことで喜び合いたいと思っています。どうぞお気軽にお声かけいただければありがたいです。